

# 世界史 授業 No.95 テーマQ.&A.プリント

## 1. 今日のテーマ・クエスチョン

# 七年戦争と米独立革命の関係とは？

## 2. テーマ・アンサーのキーワードをピックアップ

※教科書該当ページ（P. 154）の中から見つけよう！

北アメリカ大陸の大西洋岸にイギリス人が建設した（ 1 ）の植民地では、植民地議会の設置など一定の（ 2 ）が認められ、はやくから大学の設立や新聞の発行もおこなわれていた。植民地の北部では自営農民や商工業者が多く、南部では黒人奴隷を使用して、タバコや米を栽培する大農園（プランテーション）がさかんであった。

七年戦争の終結後、イギリス本国は戦争による（ 3 ）を軽減するために、植民地への課税の強化をはかった。植民地側では、このような政策は（2）権をおかすものとして不満が高まった。1765年の（ 4 ）に対しては、本国議会に議員をおくっていないことを理由に「代表なくして課税なし」の主張がとなえられ、これを撤回に追いこんだ。そして1773年の（ 5 ）に対する住民の怒りは（ 6 ）事件を引き起こしたが、本国政府は、ボストン港を閉鎖するなど強硬な態度に出るばかりであった。

### <記入欄>

- 1 ( ) 2 ( ) 3 ( )  
4 ( ) 5 ( ) 6 ( )

## 3. 今日のテーマ・アンサー（テーマ・クエスチョンの答）確認

※今日のノートに取った内容や2.でピックアップしたキーワードを参考にしよう。

T. Q. 「七年戦争と米独立革命の関係とは？」

T. A.

英が七年戦争中の〔① 〕戦争に勝利したことで米から〔② 〕の軍事的な脅威が退き、それまでイギリスに依存していた13植民地が独立を意識し始めた。しかし、戦費調達のために英が〔③ 〕主義政策を行い、それに彼らが反発して1774年に第1回〔④ 〕が〔⑤ 〕で開かれ、翌75年から独立戦争が始まった。

### <記入欄>

- ① [ ] ② [ ] ③ [ ]  
④ [ ] ⑤ [ ]

[ ] 年 [ ] H No. [ ] 氏名 [ ]